



〈単元〉アンサンブルを楽しもう(楽器でアンサンブル)

■活用教材

指導用オルガン

ねらい

- ・自分たちで、音色や音量のバランスを考え、アンサンブルを工夫し、グループ学習を進める力を身につける
- ・グロッケンなどの奏法を指導しなくても、鍵盤がわかり演奏できれば、フルートや打楽器などの音色を使える。
- ・移動ができるので、別れてパート演奏がしやすい。
- ・合奏の練習の際、電子オルガンは1.主旋律 2.和音 3.低音 4.リズム楽器 などのパートにも対応できるため、音色の変化、リズム楽器として活用できる。

効果

- ・教師がついていなくても、パート練習ができるため、子ども同士で教えあう姿が見られた。
- ・主旋律、リズム楽器等多彩な対応ができるため、指導用オルガンが、グループ練習での要になって練習を進めていた。
- ・全体で合奏した際、指導用オルガンが加わることにより、音量が確保できてよかった。
- ・従来のキーボードより、音量が大きく、学年全体の合奏の際にも、効果的に使用できる。
- ・音色変化も操作もわかりやすく、子どもでも容易に使用できる。
- ・多彩な音色変化ができ、リズム楽器として使用できるため、合奏・合唱の練習や伴奏にも効果的である。

実践内容

導入

「アンデスの青い空」の模範演奏をオルガンで聴き、イメージをつかむ。

展開

グループに分かれて、音色の工夫を考え、楽器を選択する。

1.主旋律 2.和音 3.低音 のパートをどんな楽器にするかを相談する。
グループごとの練習で3.パートの低音楽器としてオルガンを活用する。

まとめ

全員で演奏する際、3.低音楽器として、オルガンを活用する。



電子オルガンが練習の要となって、子どもだけでグループ練習



リコーダーに合う低音は？

実践事例で活用された教材



指導用オルガン(61鍵)

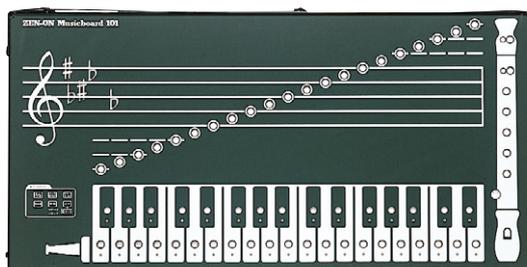
3101330 | EK-300DX | 税込 ¥134,400

電子オルガンを使用した
こんな授業を
提案します!



- 合唱の学習において、パート別に分かれて練習する際、音とり用に活用し、効率的で、正確なパート練習をすることができます。
- グループ別アンサンブルの学習で、グループごとに低音部や楽器の音色の工夫などを学習することができるため、学習に積極的に取り組みます。

その他の教材紹介



ミュージックボード

4873880 | 101 | 税込 ¥113,400

ミュージックボード101に付属のMIDIケーブルを使いEK-300DXに接続します。ミュージックボードは指導用オルガンの鍵盤をひくとボードの五線譜、鍵盤ハーモニカ、リコーダーに1音ずつランプが点灯します。従来の耳で聴く音楽指導に音の高さを表した、視覚効果をプラスすることができます。ミュージックボードのディスプレイ上の鍵盤を押すと接続している指導用オルガンから音を出すことができます。ミュージックボードのランプ表示で、音に対する理解度が向上し、効果的な学習を展開することができます。